

令和 5 年度		2 学年		普通 科	
教科名	理科	科目名	地学基礎		2 単位
			担当者	太田 順治	
<b>1. 学習目標</b>					
宇宙の137億年の歴史や惑星、気象、海洋、生命、そして固体地球の46億年にわたってくり広げられてきた現象と歴史を学ぶ。					
<b>2. 使用教材等</b>					
・教科書名 新編 地学基礎 数研出版					
・副教材名 ビジュアルプラス地学基礎ノート 実教出版					
<b>3. 学習項目（学習内容）</b>					
学期	月	単元	学 習 内 容	時間数	考査
1	4	惑星としての地球	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球の特徴・誕生・大きさについて学ぶ。固体地球の層構造や構成物質を学ぶ。</li> <li>プレート運動と火山・地震活動の関連について学ぶ。</li> </ul>	8	中間考査
	5				
	6	活動する地球		12	期末考査
	7				
2	8	移り変わる地球	<ul style="list-style-type: none"> <li>地層・堆積岩について知り、地球と生命の歴史を理解する。</li> <li>太陽の放射エネルギーと大気の運動、海水の運動の関連を理解する。</li> <li>環境問題を考える。また、日本の自然環境を知り、災害を理解する。</li> </ul>	16	中間考査
	9				
	10	大気と海洋		16	期末考査
	11				
12	地球の環境				
3	1	宇宙の構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽活動を知り、恒星の進化を理解する。</li> <li>宇宙の誕生、構造を知る。</li> </ul>	10	中間考査
	2				
	3			8	期末考査
<b>4. 評価の観点</b>					
①関心・意欲・態度	自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを 探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。				
②思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現 している。				
③観察・実験の技能	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。				
④知識・理解	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。				
<b>5. 評価の方法</b>					
・定期考査：	中間考査、期末考査を行う。評価基準点に達しない場合は単位認定を行わない。				
・課 題：	通常授業内のプリントの提出状況を成績に反映させる。				
・授業態度：	出欠席や遅刻早退の状況を中心に考慮する。				
・実験レポート：	レポートの結果や考察・感想の的確さを点数化して評価します。				
<b>6. 学習にあたっての注意とアドバイス</b>					
副教材で基本的な事項を確実に身につけること。					
様々な自然現象に興味を持ちながら学習すること。					